

第 115 回番組審議会議事録

(株) 中国コミュニケーションネットワーク

■ 開催日時 令和 5 年 10 月 12 日 (木) 午前 11 時

■ 開催場所 中国経済クラブ (中国新聞社 8 階)

■ 出席者

① 委員側

- ・ 出席委員 6 人
木谷 健 (比治山学園理事長)
牛来 千鶴 (ソアラサービス代表取締役社長)
中川 圭 (乳がん患者友の会きらら理事長)
向井 良 (弁護士)
吉田 朋子 (和奏光夜実行委員会代表)
片山 学 (中国新聞社文化担当部長)
- ・ 欠席委員 1 人
中川 元慧 (浄土真宗本願寺派善正寺住職)

② 会社側 2 人

社長兼放送局長	小見山 文男
制作担当	渡邊 康美

■ 議 題

- ・ 開会あいさつ
- ・ 番組試聴「大瀬戸千嶋の Happy Time」
- ・ ご感想、ご意見
- ・ 訂正や苦情の報告と前回以降の業務報告
- ・ 質疑応答、その他

◇ 番組試聴「大瀬戸千嶋の Happy Time」(2023 年 9 月 30 日放送)

国内外で活躍する広島在住のサックス奏者の大瀬戸嵩、キーボード奏者の千嶋里志が、2010 年 5 月から続ける番組。インストゥルメンタル(器楽曲)のユニットとしての活動などについて、広島弁で紹介しています。放送日・時間は毎週土曜日午後 6 時半から 30 分間です。

<番組に対する委員の意見・感想>

- ・ 大瀬戸と千嶋の軽妙なトークが楽しい。土曜日の夕方といった時間帯に、聞きやすい番組だ。2 人の固定ファンは地元が多く、いまや全国に拡大している。これからも長い間、続けてほしい番組だ。

- ・ 初めて2人を知った。音楽家という芸術活動で生活するのは大変だろうと思う。メディアが番組で芸術家を支えることは意義ある活動だ。広島文化の形成にもつながる。
- ・ 2人の日常の出来事などが語られ、ファンにはたまらない番組だろう。2人の掛け合いが面白く、テンポもスムーズでいい。時折、広島弁が混じり、地元で愛される番組だ。
- ・ 雑談のようにリラックスした語り口が聞いていて心地よい。あえて言えば、2人の曲をかけるだけでなく、音楽活動のルーツとなった曲なども紹介したら、もっと話題が広がるだろう。

◇ 訂正や苦情の報告と前回以降の業務報告

- ・ 訂正やリスナーから番組に関する苦情はありませんでした。

以上